

ぱど

子どもの習い事・スクール事情 「中学生・塾」編



- アンケート対象：中学生以下のお子さまを持つぱど読者769名のうち、
中学生のお子さまがいる読者227名
- アンケート方法：インターネットアンケート
- 調査期間：2019.05.15～26

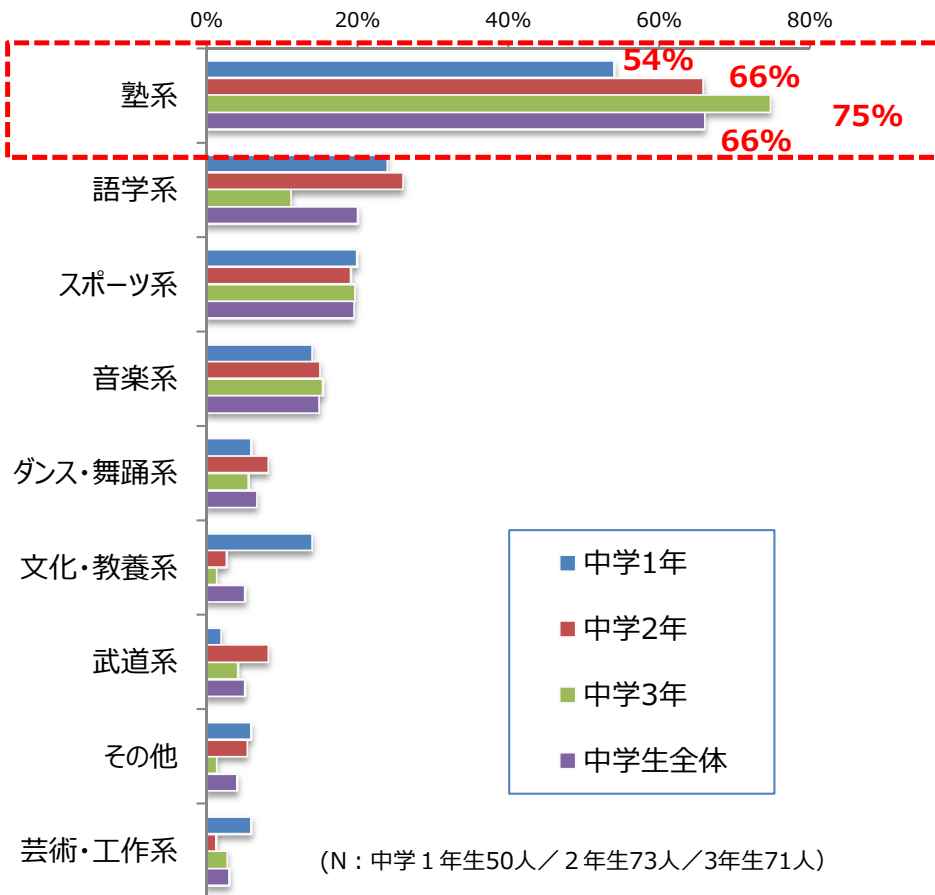
中学生・塾選び POINT

1. 中学生の習い事は「塾系」が半数以上。学年が上がることに割合が増えます。
塾に通う目的は、中学1年生は、「学力をより向上させるため」。中学2～3年生は「高校受験のため」と目的が分かれています。
2. 今の塾に決めたポイントは「家から近かったこと」61%。次いで「スタッフの対応」「月謝が予算に合った」。
塾選びの広告では、授業料、入会費、教材費など月当たりの予算がどれくらいかかるのかを事前にしっかりと把握しておきたいようです。
3. 塾に通い始めた時期も、通い始めるのによい時期もともに「春休み」が多数派。チェーン展開と個人経営など、塾に対するこだわりは「どちらでもよい」が59%

Point 1

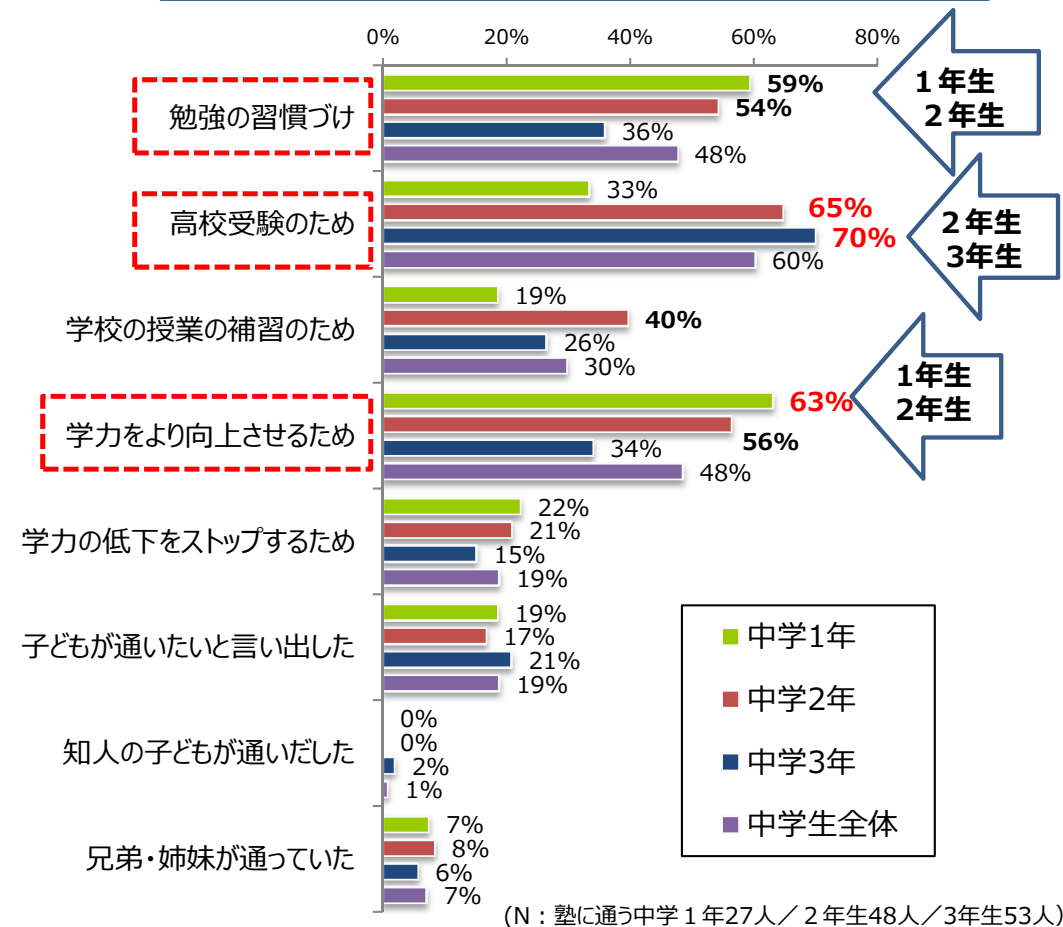
中学生の習い事は「塾系」に集中。学年が上がることにその割合が増えます。塾に通う目的は、中学1年生は、「学力をより向上させるため」。中学2～3年生は「高校受験のため」と目的が分かれています。

【グラフ1：学年別／お子さまはなんの習い事をしていますか？※複数選択



中学生になると、習い事はどの学年も「塾」がメイン。1年生は54%、2年生66%、3年生は75%と学年が上がるにつれて塾に通う子どもが増える。

【グラフ2：学年別／塾に通う目的は何ですか？※複数回答

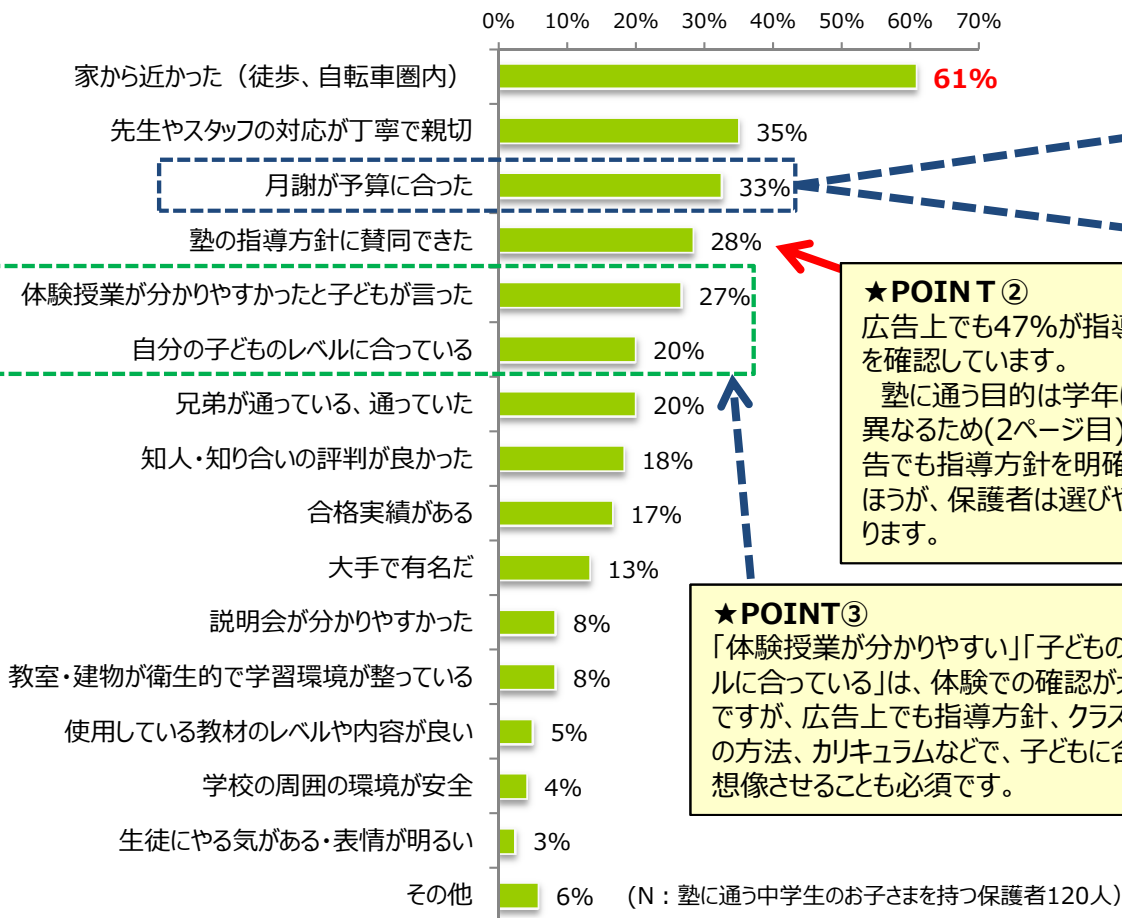


塾に通う目的は、中学1年生は「学力をより向上させるため」中学2～3年生は「高校受験のため」が最も高い。2年生までは、「勉強の習慣づけ」や「学力の向上」など、子どもの勉強に対する姿勢や能力を上げるための目的も高い。

Point 2

今の塾に決めたポイントは「家から近かったこと」61%。次いで「スタッフの対応」「月謝が予算に合った」。塾選びの広告では、授業料、入会費、教材費など月当たりの予算がどれくらいかかるのかを事前にしっかりと把握しておきたいようです。

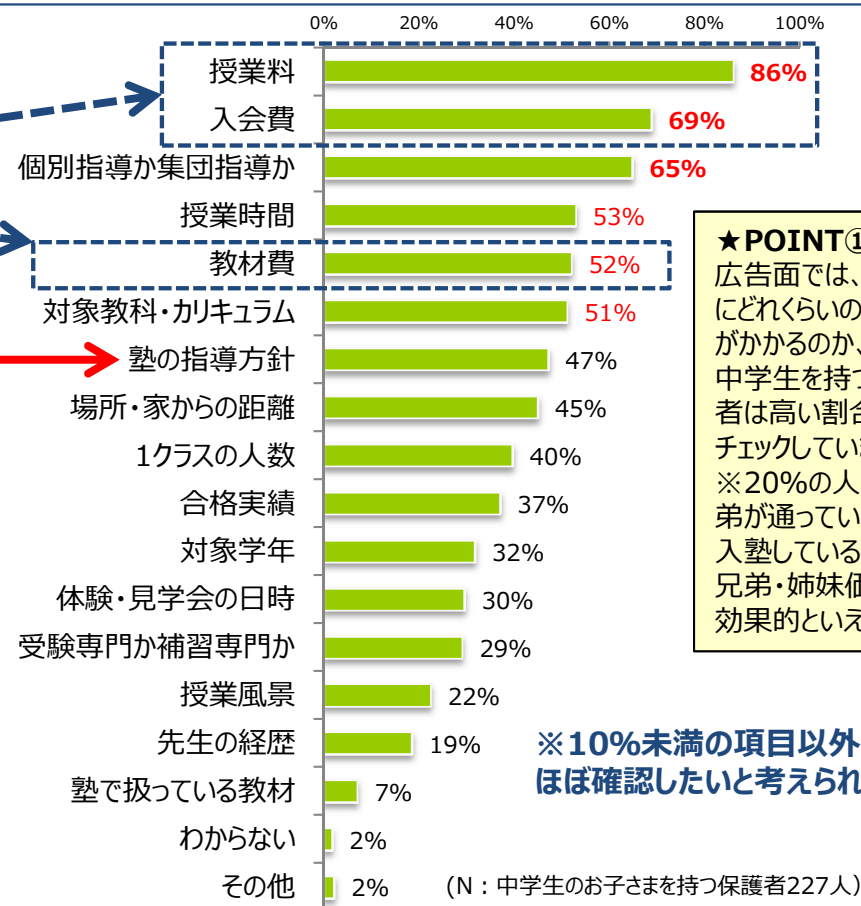
【グラフ3：その塾に決めたポイントは？ ※複数回答】



★POINT ②
 広告上でも47%が指導方針を確認しています。
 塾に通う目的は学年により異なるため(2ページ目)、広告でも指導方針を明確にしたほうが、保護者は選びやすくなります。

★POINT ③
 「体験授業が分かりやすい」「子どものレベルに合っている」は、体験での確認が大切ですが、広告上でも指導方針、クラス分けの方法、カリキュラムなどで、子どもに合うか想像させることも必須です。

【グラフ4：中学生のお子様を塾に通わせるとしたら、広告に必ず掲載してほしい内容は何ですか？ ※複数回答】



★POINT ①
 広告面では、月々にどれくらいの予算がかかるのか、中学生を持つ保護者は高い割合でチェックしています。
 ※20%の人が兄弟が通っていたから入塾しているので、兄弟・姉妹価格も効果的といえます。

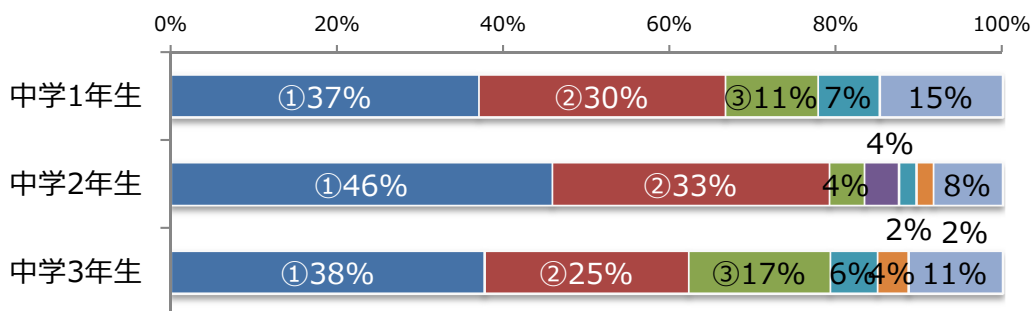
※10%未満の項目以外は、ほぼ確認したいと考えられます。

塾の広告(グラフ4)では、「授業料」「入会費」「教材費」など費用面が高いですが、実際の決め手(グラフ3)では、「家からの近さ」「先生やスタッフの対応が親切で丁寧」が高く、「月謝」は3番目。広告では、まず「予算が大丈夫か?」「何をどのように教えるのか(個別か集団か? 指導方針は?)」など、条件面を確認・納得してから、体験でしか分からない先生やスタッフの雰囲気、授業の分かりやすさを確認して入塾している様子がうかがえます。

Point 3

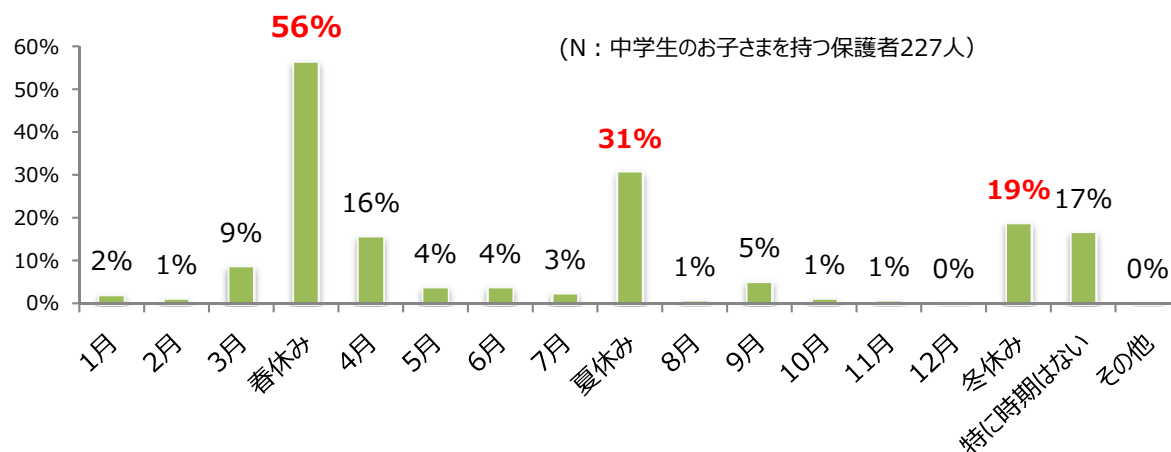
塾に通い始めた時期も、通い始めるのによい時期もともに「春休み」が多数派。チェーン展開と個人経営など、塾に対するこだわりは「どちらでもよい」が59%

【グラフ5：塾に通わせている方、その塾にはいつから入りましたか？】



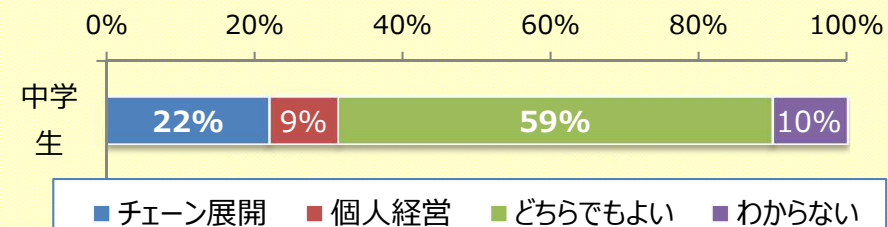
- ①春休み (春期講習で)
 - ②学年が上がってから
 - ③夏休み (夏期講習で)
 - ④夏休みが終わった後
 - ⑤冬休み (冬期講習で)
 - ⑥冬休みが終わった後
 - その他
- (N：塾に通う中学1年生27人／2年生48人／3年生53人)

【グラフ6：塾に行かせるとしたら、いつ頃が良いと思いますか？】



塾を実際に始めた時期(※グラフ5)も、始めさせるのに良いと考える時期も、ともに春休みが最も多い結果となりました。実際に通わせている人は、学年が上がってから通わせている人が次いで多い結果となっています。

【グラフ7：塾を選ぶとしたら、チェーン展開している塾と個人経営の塾とどちらが良いですか？】



子どもの塾を選ぶ際は、「どちらでもよい」と思う保護者が59%。次いでチェーン展開の塾を選ぶ保護者が22%となりました。前ページの「家からの近さ」「予算」「指導方針」が重要といえます。

★読者の'S Voice★ (※抜粋) 塾のことで知りたいこと

「どこに、何のスクール・塾があるのか田舎なので情報が無いのが不便です。体験が出来るかも併せて情報が入ると子供に勧めやすいです。」

「チェーン店のような塾や、習い事では先生達の異動もあるのか？」

「ポスティングされる塾のパンフレットやホームページには月謝等を表示していないものがあるのはなぜ？ 習い事の雰囲気なども大事だけど、結局月謝が払えない範囲だと習わせることができないので、その辺をハッキリしてほしい。こちらから出向いて聞かないとわからないのは感じが悪い。私は、きちんと表示していないところには体験レッスンに行くのもためらいます。」

「塾へ行っていても成績不振の子や、行っていなくても良好の子がいる為、塾に本当に行かせるべきなのか知りたい。また学校の授業についていけていても、受験の時には通わせるべきなのか知りたい。」

「塾選びの時、普段の授業をどんな感じで展開しているか、授業見学できないかと思います。」